

令和4年度標茶町病院事業会計決算審査意見

第1 審査の概要

1 審査の対象

令和4年度標茶町病院事業会計決算

2 審査の期日

令和5年6月21日

3 審査の書類

- (1) 決算報告書
- (2) 財務諸表
 - ア 損益計算書
 - イ 剰余金計算書
 - ウ 剰余金処分計算書
 - エ 貸借対照表
- (3) 附属書類
 - ア 事業報告書
 - イ キャッシュ・フロー計算書
 - ウ 収益費用明細書
 - エ 固定資産明細書
 - オ 企業債明細書

4 審査の方法

審査にあたっては、送付を受けた決算報告書、財務諸表及び事業報告書等の附属書類について、関係諸帳簿の照合とともに、関係法令に準拠して作成され、当事業の経営成績並びに財政状況を適正に表示されているか否か、予算執行の適否等についても内容説明を求め審査を実施した。

第2 審査の結果

審査に付された決算書、財務諸表等は、関係法令に準拠して作成されており、決算の諸計算はいずれも正確であるとともに、令和5年3月31日現在における財政状況及び経営成績を適正に表示されているものと認められた。

財務事務については、総体として適正に執行されたものと認められる。

審査結果の概要は以下のとおりである。

1 予算執行状況

本年度の予算執行状況は次表のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出について

収益的収支の状況

(単位：円・%)

区分	予算額	決算額	執行率		予算額に比ベ決算額の増減・不用額	
			R 4年度	R 3年度		
収入	医業収益	720,582,000	(705,557,763) 696,848,378	(97.9) 96.7	(96.6) 95.3	(△ 15,024,237) △ 23,733,622
	入院収益	265,720,000	(241,215,995) 240,853,728	(90.8) 90.6	(96.0) 96.0	(△ 24,504,005) △ 24,866,272
	外来収益	183,708,000	(197,703,733) 197,657,983	(107.6) 107.6	(102.4) 102.4	(13,995,733) 13,949,983
	他会計負担金	184,892,000	(175,323,000) 175,323,000	(94.8) 94.8	(90.2) 90.2	(△ 9,569,000) △ 9,569,000
	その他医業収益	86,262,000	(91,315,035) 83,013,667	(105.9) 96.2	(99.1) 90.1	(5,053,035) △ 3,248,333
	医業外収益	632,677,000	(511,510,371) 511,336,831	(80.8) 80.8	(82.5) 82.4	(△ 121,166,629) △ 121,340,169
	受取利息配当金	1,000	(200) 200	(20.0) 20.0	(20.0) 20.0	(△ 800) △ 800
	他会計補助金	262,797,000	(153,000,000) 153,000,000	(58.2) 58.2	(77.7) 77.7	(△ 109,797,000) △ 109,797,000
	他会計負担金	347,523,000	(335,650,000) 335,650,000	(96.6) 96.6	(85.5) 85.5	(△ 11,873,000) △ 11,873,000
	患者外給食収益	2,200,000	(827,714) 752,467	(37.6) 34.2	(39.7) 36.1	(△ 1,372,286) △ 1,447,533
	長期前受金戻入	7,301,000	(7,719,770) 7,719,770	(105.7) 105.7	(102.7) 102.7	(418,770) 418,770
	その他医業外収益	3,503,000	(2,650,167) 2,551,874	(75.7) 72.8	(71.3) 68.0	(△ 852,833) △ 951,126
	国道補助金	9,352,000	(11,662,520) 11,662,520	(124.7) 124.7	(40.4) 40.4	(2,310,520) 2,310,520
	収入合計	1,353,259,000	(1,217,068,134) 1,208,185,209	(89.9) 89.3	(90.6) 89.8	(△ 136,190,866) △ 145,073,791
支出	医業費用	1,331,969,000	(1,184,431,057) 1,155,000,351	(88.9) 86.7	(89.9) 87.8	(147,537,943) 176,968,649
	給与費	866,987,000	(774,666,991) 774,247,321	(89.4) 89.3	(91.6) 91.5	(92,320,009) 92,739,679
	材料費	123,200,000	(102,328,608) 93,777,513	(83.1) 76.1	(75.8) 69.7	(20,871,392) 29,422,487
	経費	246,934,000	(226,982,646) 206,673,677	(91.9) 83.7	(90.9) 82.8	(19,951,354) 40,260,323
	減価償却費	70,046,000	(67,696,374) 67,696,374	(96.6) 96.6	(96.7) 96.7	(2,349,626) 2,349,626
	資産減耗費	19,472,000	(11,095,742) 11,095,742	(57.0) 57.0	(98.7) 98.7	(8,376,258) 8,376,258
	研究研修費	5,330,000	(1,660,696) 1,509,724	(31.2) 28.3	(17.1) 15.6	(3,669,304) 3,820,276
	医業外費用	20,790,000	(19,680,835) 47,055,217	(94.7) 226.3	(90.3) 171.2	(1,109,165) △ 26,265,217
	支払利息及び企業債取扱諸費	13,490,000	(13,488,635) 13,483,433	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(1,365) 6,567
	患者外給食材料費	1,800,000	(720,000) 666,667	(40.0) 37.0	(42.6) 39.5	(1,080,000) 1,133,333
	消費税及び地方消費税	5,500,000	(5,472,200) 5,472,200	(99.5) 99.5	(80.4) 80.4	(27,800) 27,800
	雑損失	0	(0) 27,432,917	(0.0) —	(0.0) —	(0) △ 27,432,917
	予備費	500,000	(0) 0	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0	(500,000) 500,000
	支出合計	1,353,259,000	(1,204,111,892) 1,202,055,568	(89.0) 88.8	(89.9) 89.5	(149,147,108) 151,203,432
(差引額) 当年度純利益		(12,956,242) 6,129,641				

<注>上段()内の数値並びに割合は消費税込の金額

本年度の予算執行状況は、収入においては予算額1,353,259,000円に対し、決算額は1,217,068,134円、執行率89.9%で、予算額に対し差引136,190,866円の減となっている。

支出については予算額1,353,259,000円に対し、決算額は1,204,111,892円で、執行率は89.0%である。

不用額149,147,108円の内訳は、医業費用では給与費、材料費、経費等で147,537,943円、医業外費用が1,109,165円、予備費が500,000円となっている。

(2) 資本的収入及び支出について

収入においては、予算額133,871,000円に対し、決算額は126,804,000円で、執行率は94.7%である。

支出については、予算額204,504,000円に対し、決算額は181,063,471円で、執行率は88.5%である。支出額に対する収入額が54,259,471円不足しているが、この不足額は、減債積立金処分額で3,871,297円、過年度分損益勘定留保資金50,388,174円で補てんされている。支出の内容は、建設改良費75,353,202円、企業債償還金が105,710,269円となっている。

資本的収支の状況

(単位：円・%)

区分	予算額	決算額	執行率		予算に比べ決算額の増減及び不用額	
			R 4年度	R 3年度		
収入	出資金	105,871,000	(102,904,000) 102,904,000	(97.2) 97.2	(90.1) 90.1	(△ 2,967,000) △ 2,967,000
	企業債	28,000,000	(23,900,000) 23,900,000	(85.4) 85.4	(-) -	(△ 4,100,000) △ 4,100,000
	補助金	0	(0) 0	(-) -	(92.4) 92.4	0 0
資本的収入合計		133,871,000	(126,804,000) 126,804,000	(94.7) 94.7	(90.3) 90.3	(△ 7,067,000) △ 7,067,000
支出	建設改良費	98,793,000	(75,353,202) 68,526,601	(76.3) 69.4	(79.1) 71.9	(23,439,798) 30,266,399
	企業債償還金	105,711,000	(105,710,269) 105,710,269	(100.0) 100.0	(100.0) 100.0	(731) 731
資本的支出合計		204,504,000	(181,063,471) 174,236,870	(88.5) 85.2	(91.5) 88.6	(23,440,529) 30,267,130
差引額			(△ 54,259,471) △ 47,432,870			

<注>上段()内の数値並びに割合は消費税込の金額

(3) その他の予算事項について

地方公営企業法施行令第17条第1項に規定する予算に係る主な事項の執行状況は次のとおりである。

- ア 起債の利率及び償還の方法は、予算に定められた範囲で執行されている。
- イ 議会の議決を経なければ流用することのできない経費は、給与費866,987,000円、交際費1,500,000円であるが、いずれも予算の範囲内で執行されている。
- ウ 他会計からの繰入金
一般会計から補助、負担をうける予算金額795,212,000円に対し、決算額は663,973,000円で、いずれも予算の範囲内で執行されている。

2 経営状況

(1) 経営成績

損益計算書に示されているとおり(記述並びに図表の数値は消費税抜きの金額で表示している。)、本年度の総収益は1,208,185,209円、総費用1,202,055,568円で純利益6,129,641円を計上している。

収益、費用を前年度の比較すると、総収益は69,221,507円の増、総費用は66,963,163円の増であり、純利益は前年度より2,258,344円の増となっている。

医業収支でみると収益696,848,378円に対し、費用は1,155,000,351円で差引458,151,973円の医業収益不足となる。

なお、経営成績及び主な利益指標の推移は次のとおりである。

経営成績の推移

(単位：円・%)

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
総収益	1,208,185,209	1,138,963,702	1,162,290,597	1,114,107,199	1,076,965,607
うち医業収益	696,848,378	694,024,029	690,626,967	709,483,221	696,472,525
総費用	1,202,055,568	1,135,092,405	1,156,544,734	1,110,898,489	1,076,909,159
うち医業費用	1,155,000,351	1,088,845,578	1,097,564,694	1,059,525,482	1,016,643,529
当年度純利益	6,129,641	3,871,297	5,745,863	3,208,710	56,448
前年度繰越欠損金	-	-	-	-	-
当年度未処理欠損金	-	-	-	-	-
当年度利益剰余金	6,129,641	3,871,297	5,745,863	3,208,710	56,448
経常収支比率	100.5	100.3	100.5	100.3	100.0
医業収支比率	60.3	63.7	62.9	67.0	68.5

(数値は消費税抜き)

(2) 業務量(患者数)の状況

患者数は、入院患者が年間延べ8,478人で1日平均23.2人、前年度と比較すると156人減少し、外来患者数は年間25,375人で1日平均104.4人、前年度と比較すると485人の減少となっている。病床利用状況は、利用率38.7%で前年度と比較すると0.7ポイント減少している。

患者一人当りの診療収入は、入院患者が28,409円で前年度と比較すると328円の増加、外来患者は7,789円で前年度の比較すると515円の増加であった。

ア 診療日数

(単位：日)

区分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	差引(A) - (B)
入院	365	365	0
外来	243	242	1

イ 入院患者数

(単位：人)

区分	令和4年度(A)		令和3年度(B)		差引(A) - (B)		令和2年度	令和元年度	平成30年度
	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	延べ数	延べ数
内科	8,230	22.5	8,224	22.5	6	0.0	9,481	10,290	10,093
外科	248	0.7	410	1.1	△162	△0.4	397	179	441
産婦人科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0
小児科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0
合計	8,478	23.2	8,634	23.6	△156	△0.4	9,878	10,469	10,534

*病床は全て一般病床

ウ 病床の利用状況

区分	令和4年度(A)	令和3年度(B)	差引A-B	令和2年度	令和元年度	平成30年度
病床数(床)	60	60	0	60	60	60
年間延病床数(床)	21,900	21,900	0	21,900	21,960	21,900
年間患者数(人)	8,478	8,634	△156	9,878	10,469	10,534
病床利用率(%)	38.7	39.4	△0.7	45.1	47.7	48.1

エ 外来患者数

(単位：人)

区分	令和4年度 (A)		令和3年度 (B)		差引 (A) - (B)		令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	1日平均	延べ数	延べ数	延べ数
内科	18,449	75.9	18,738	77.4	△ 289	△ 1.5	18,683	20,263	21,261
外科	5,968	24.6	6,291	26.0	△ 323	△ 1.4	5,889	6,661	7,490
産婦人科	208	0.8	186	0.8	22	0.0	195	433	449
小児科	750	3.1	645	2.7	105	0.4	552	972	976
合計	25,375	104.4	25,860	106.9	△ 485	△ 2.5	25,319	28,329	30,176

オ 患者一人1日当り診療収入

(単位：円)

区分	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	差引 (A) - (B)	令和 2年度	令和 元年度	平成 30年度
入院	28,409	28,081	328	28,254	26,556	27,613
外来	7,789	7,274	515	7,222	6,992	6,399

(3) 収益

本年度の総収益は、1,208,185,209円で、前年度1,138,963,702円に比較すると69,221,507円の増となった。

内容は、医業収益が696,848,378円で、前年度694,024,029円に比較し、2,824,349円の増となっている。主なものは、外来収益9,546,447円、他会計負担金で7,499,000円の増となっている。

医業外収益511,336,831円は、前年度444,939,673円に比較し、66,397,158円の増となっている。これは主に他会計負担金55,572,000円、国道補助金11,484,880円の増によるものである。また、平成26年度の会計制度見直しに伴い、補助金等で取得した資産は長期前受金に整理され、当該減価償却見合分を収益化するための措置額として7,719,770円を計上している。

収益の内訳

(単位：円・%・消費税抜き)

区分	令和4年度 (A)		令和3年度 (B)		差引 (A) - (B)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年比
医業収益	696,848,378	57.7	694,024,029	60.9	2,824,349	100.4
入院収益	240,853,728	19.9	242,453,899	21.3	△ 1,600,171	99.3
外来収益	197,657,983	16.4	188,111,536	16.5	9,546,447	105.1
他会計負担金	175,323,000	14.5	167,824,000	14.7	7,499,000	104.5
その他医業収益	83,013,667	6.9	95,634,594	8.4	△ 12,620,927	86.8
医業外収益	511,336,831	42.3	444,939,673	39.1	66,397,158	114.9
受取利息配当金	200	0.1	200	0.1	0	100.0
他会計補助金	153,000,000	12.6	155,250,000	13.6	△ 2,250,000	98.6
他会計負担金	335,650,000	27.8	280,078,000	24.5	55,572,000	119.8
患者外給食収益	752,467	0.1	793,764	0.1	△ 41,297	94.8
長期前受金戻入	7,719,770	0.6	5,978,882	0.5	1,740,888	129.1
その他医業外収益	2,551,874	0.2	2,661,187	0.2	△ 109,313	95.9
国道補助金	11,662,520	0.9	177,640	0.1	11,484,880	6,565.3
総収益	1,208,185,209	100.0	1,138,963,702	100.0	69,221,507	106.1

(4) 費用

総費用は、1,202,055,568円で前年度1,135,092,405円に比較すると66,963,163円の増となった。

内容は、医業費用が1,155,000,351円で前年度1,088,845,578円に比較し、66,154,773円の増となっている。これは主に給与費28,781,059円の増、経費13,162,784円の増によるものである。

医業外費用は47,055,217円で前年度46,246,827円に比較し、808,390円の増となっている。

これは主に雑損失5,512,309円の増によるものである。

費用の内訳

(単位：円・%・消費税抜き)

区分	令和4年度 (A)		令和3年度 (B)		差引 (A) - (B)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年比
医業費用	1,155,000,351	96.0	1,088,845,578	95.9	66,154,773	106.1
給与費	774,247,321	64.4	745,466,262	65.7	28,781,059	103.9
材料費	93,777,513	7.8	82,200,469	7.2	11,577,044	114.1
経費	206,673,677	17.2	193,510,893	17.0	13,162,784	106.8
減価償却費	67,696,374	5.6	63,147,349	5.6	4,549,025	107.2
資産減耗費	11,095,742	0.9	3,752,775	0.3	7,342,967	295.7
研究研修費	1,509,724	0.1	767,830	0.1	741,894	196.6
医業外費用	47,055,217	4.0	46,246,827	4.1	808,390	101.7
支払利息及び企業債取扱諸費	13,483,433	1.1	17,100,034	1.5	△ 3,616,601	78.9
患者外給食材料費	666,667	0.1	710,185	0.1	△ 43,518	93.9
消費税及び地方消費税	5,472,200	0.5	6,516,000	0.6	△ 1,043,800	84.0
雑損失	27,432,917	2.3	21,920,608	1.9	5,512,309	125.1
総費用	1,202,055,568	100.0	1,135,092,405	100.0	66,963,163	105.9

3 財政状況

貸借対照表に示されている資産、負債、資本の内容は次のとおりである。(記述の数値は消費税抜きで表示している。)

<資産>

本年度の資産総額は、1,866,826,027円で、前年度1,835,069,560円に比較し、31,756,467円増加した。

総資産のうち有形固定資産は、土地、建物、構築物、器械・備品、車両、リース資産、建設仮勘定で1,560,612,325円、前年度1,572,180,804円と比較して11,568,479円の減少である。無形固定資産は電話加入権388,032円で、固定資産の合計額は1,561,000,357円となった。

流動資産の合計は305,825,670円で、前年度262,500,724円に比較し、43,324,946円の増加である。内訳は、現金・預金59,184,683円の増加、未収金18,168,896円の減少、貯蔵品2,309,159円の増加となっている。

<負債>

負債合計669,688,159円は、前年度746,965,333円に比較し、77,277,174円減少している。

<資本>

資本金は、自己資本金で1,187,701,227円で前年度1,080,925,930円に比較し、106,775,297円の増加である。

剰余金は、資本剰余金が3,307,000円で前年度と同額で、利益剰余金が6,129,641円で前年度3,871,297円に比較し、2,258,344円増加となり、剰余金合計は9,436,641円となっている。

むすび

以上、予算執行、経営状況、財政状況にわたる計数の表示と所見を述べてきたが、総括として審査結果意見は次のとおりである。

令和4年度病院事業は、町民の健康保持に必要な医療を提供するため、内科、外科、産婦人科、小児科、リハビリテーション科により、その経営に当たっている。

当年度の業務量は、入院延患者数8,478人(前年度8,634人)、外来延患者数25,375人(前年度25,860人)で、前年度と比較すると入院は156人の減少、外来は485人の減少となった。

これらに従事する職員は、令和5年3月31日現在、91人(内36人は再任用職員・非常勤職員・会計年度任用職員)で運営している。

経営成績は、総収益1,208,185,209円、総費用1,202,055,568円で差引純利益6,129,641円が計上された。

医業収支では、医業収益は696,848,378円、医業費用が1,155,000,351円、差引458,151,973

円費用が上回っているが、不足額については一般会計からの補助金と負担金488,650,000円（前年度435,328,000円）を主なものとする医業外収益により補てんされている。

また、医業費用は、前年度比106.1%で人件費の増加が主な要因である。

医業収支は、患者数、入院基本料等の変動がより大きく影響を及ぼすことから、医師、看護師、病院職員が一丸となって医業収益の確保、更には病院経営の安定に引続き努力されることを期待する。

資本的収支については、収入が126,804,000円で、支出が器械・器具購入、企業債償還金等の資本的支出額181,063,471円執行され、不足する財源は減債積立金処分額と過年度分損益勘定留保資金で補てんされている。

自治体病院を取り巻く医療環境は、医師及び看護師等の医療従事者の確保、診療報酬改定等で厳しい状況にあるが、町民の生命と健康を守り、安心・安全な日常を支えていくため、病院関係者をはじめ行政や町民が一体となって安心して受診できる病院づくりに取組み、町民の期待に応えることができるよう、一層の経営努力を望む。

資料 1

標茶町病院事業貸借対照表比較

(単位：円・%)

項 目	令和 4 年度 (A)		令和 3 年度 (B)		差 引 (A) - (B)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	対前年比
1 固定資産	1,561,000,357	83.6	1,572,568,836	85.7	△ 11,568,479	99.3
(1) 土地	3,976,030	0.2	3,976,030	0.2	0	100.0
(2) 建物	1,381,712,019	74.0	1,400,974,620	76.4	△ 19,262,601	98.6
(3) 構築物	64,715,512	3.4	66,882,550	3.7	△ 2,167,038	96.8
(4) 器械・備品	92,199,976	4.9	94,323,179	5.1	△ 2,123,203	97.7
(5) 車両	349,951	0.0	427,925	0.0	△ 77,974	81.8
(6) リース資産	4,295,200	0.2	5,596,500	0.3	△ 1,301,300	76.7
(7) 建設仮勘定	13,363,637	0.7	0	0.0	13,363,637	0.0
(8) 電話加入権	388,032	0.0	388,032	0.0	0	100.0
(9) 長期貸付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 流動資産	305,825,670	16.4	262,500,724	14.3	43,324,946	116.5
(1) 現金・預金	232,872,606	12.5	173,687,923	9.5	59,184,683	134.1
(2) 未収金	64,233,966	3.4	82,402,862	4.5	△ 18,168,896	78.0
(3) 貯蔵品	8,719,098	0.5	6,409,939	0.3	2,309,159	136.0
資産合計 (1 + 2)	1,866,826,027	100.0	1,835,069,560	100.0	31,756,467	101.7
3 固定負債	230,799,089	12.4	317,660,512	17.3	△ 86,861,423	72.7
(1) 企業債	228,810,598	12.3	314,350,304	17.1	△ 85,539,706	72.8
(2) リース債務	1,988,491	0.1	3,310,208	0.2	△ 1,321,717	60.1
4 流動負債	278,848,309	14.9	261,544,290	14.3	17,304,019	106.6
(1) 企業債	109,439,706	5.8	105,710,269	5.8	3,729,437	103.5
(2) リース債務	1,321,717	0.1	1,302,964	0.1	18,753	101.4
(3) 未払金	121,662,233	6.5	111,691,168	6.1	9,971,065	108.9
(4) 引当金	39,188,000	2.1	36,243,000	2.0	2,945,000	108.1
(5) 預り金	7,236,653	0.4	6,596,889	0.3	639,764	109.7
5 繰延収益	160,040,761	8.6	167,760,531	9.1	△ 7,719,770	95.4
(1) 長期前受金	208,349,450	11.2	208,349,450	11.3	0	100.0
(2) 長期前受金収益化累計額	48,308,689	2.6	40,588,919	2.2	7,719,770	119.0
負債合計 (3 + 4 + 5)	669,688,159	35.9	746,965,333	40.7	△ 77,277,174	89.7
6 資本金	1,187,701,227	63.6	1,080,925,930	58.9	106,775,297	109.9
7 剰余金	9,436,641	0.5	7,178,297	0.4	2,258,344	131.5
(1) 資本剰余金	3,307,000	0.2	3,307,000	0.2	0	100.0
イ 国庫補助金	3,307,000	0.2	3,307,000	0.2	0	100.0
(2) 利益剰余金	6,129,641	0.3	3,871,297	0.2	2,258,344	158.3
イ 減債積立金	6,129,641	0.3	3,871,297	0.2	2,258,344	158.3
ロ 当年度未処分利益剰余金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
資本合計 (6 + 7)	1,197,137,868	64.1	1,088,104,227	59.3	109,033,641	110.0
負債資本合計	1,866,826,027	100.0	1,835,069,560	100.0	31,756,467	101.7

<注>：数値には消費税は含まれていない。

病院経営管理指標

資料2

項 目	積 算 基 礎	令和4年度数値		令和3年度数値		対前年比	備 考
		数 値	指 標	数 値	指 標		
1. 経常収支比率(%)	経常収益 経常費用 × 100	<u>1,208,185,209</u> 1,202,055,568 × 100	100.5	<u>1,138,963,702</u> 1,135,092,405 × 100	100.3	100.2	
2. 医業収支比率(%)	医業収益 医業費用 × 100	<u>696,848,378</u> 1,155,000,351 × 100	60.3	<u>694,024,029</u> 1,088,845,578 × 100	63.7	94.7	
3. 職員給与費対 医業収益比率(%)	職員給与費 医業収益 × 100	<u>774,247,321</u> 696,848,378 × 100	111.1	<u>745,466,262</u> 694,024,029 × 100	107.4	103.4	
4. 薬品費対 医業収益比率(%)	薬品費 医業収益 × 100	<u>64,913,058</u> 696,848,378 × 100	9.3	<u>56,884,950</u> 694,024,029 × 100	8.2	113.4	
5. 経費対 医業収益比率(%)	経 費 医業収益 × 100	<u>206,673,677</u> 696,848,378 × 100	29.7	<u>193,510,893</u> 694,024,029 × 100	27.9	106.5	
6. 薬品使用効率(%)	薬品収入 薬品使用額 × 100	<u>41,861,076</u> 33,558,754 × 100	124.7	<u>36,843,163</u> 28,767,326 × 100	128.1	97.3	薬品使用額は薬品費より検査試薬 血液を除いた金額
7. 企業債元利償還金対 医業収益比率(%)	企業債元利償還金 医業収益 × 100	<u>119,240,051</u> 696,848,378 × 100	17.1	<u>119,128,666</u> 694,024,029 × 100	17.2	99.4	
8. 病床利用率 (一般病床)(%)	年延入院患者数 年延稼動病床数 × 100	<u>8,478</u> 21,900 × 100	38.7	<u>8,634</u> 21,900 × 100	39.4	98.2	
9. 入院患者1人1日当り 診療収入(円)	入院収益 年延入院患者数	<u>240,853,728</u> 8,478	28,409	<u>242,453,899</u> 8,634	28,081	101.2	
10. 外来患者1人1日当り 診療収入(円)	外来収益 年延外来患者数	<u>197,657,983</u> 25,375	7,789	<u>188,111,536</u> 25,860	7,274	107.1	
11. 平均在院日数(日)	年延在院患者数 1/2(新入院患者数+退院患者数)	<u>8,478</u> 786	21.6	<u>8,634</u> 950	18.2	118.7	
12. 1日平均入院患者数(人)	入院患者数 入院診療日数	<u>8,478</u> 365	23.2	<u>8,634</u> 365	23.7	97.9	
13. 1日平均外来患者数(人)	外来患者数 外来診療日数	<u>25,375</u> 243	104.4	<u>25,860</u> 242	106.9	97.7	
14. 医師1人1日当り 医業収益(円)	医業収益 年延医師数	<u>696,848,378</u> 1,480	470,843	<u>694,024,029</u> 1,115	622,443	75.6	
15. 医業収益対 他会計繰入金比率(%)	他会計繰入金 医業収益 × 100	<u>766,877,000</u> 696,848,378 × 100	110.0	<u>691,189,000</u> 694,024,029 × 100	99.6	110.4	